

# 進路だより‘一期一会’

## ～ 前期期末テストが終わりました！ ここからまた、新たなスタートです！ ～

9月も半ばとなりました。あと3週間程で、前期が終了となります。前期が終了すること、みんなが見たい気持ち半分、見たくない気持ち半分の前期の成績が出るということですね。何かをすれば、必ず、その評価はついて回るものですが、中学3年生のこの時期の成績に関しては、多少なりとも、いろんな所に影響を与えることとなりますね。

前期の成績を見て、一喜一憂するだけでなく、この先どうして行くのか、どうしていったら自分の希望の進路につなげていけるのか、ということを実際に考えてほしいと思います。何せみんなにとって、高校入試は初めてのことになります。わからないことが、たくさんあると思います。わからないことを、自ら調べることも大事なことです。一番いい方法は、経験した人に聞くことです。自分の家族であったり、先輩であったり、ベストな方法は、この道のプロである学校の先生に聞くことですね。いっぱい担任の先生と話をして、希望の進路を見つけられるようにしていきましょう。もちろん、進路担当も、こき使ってもらっていいですよ。



## ～ 第3回進路説明会がありました！ 何か自分なりに思うことは、、～

先週、第3回の進路説明会を行いました。前回は、私立高校7校の先生方に来ていただいて、それぞれの学校をPRして頂きました。今回は、三重県立高校7校の先生方に来ていただいて、お話を頂きました。前回と違い、今回は、普通科、商業科、工業科、農業科、総合学科など、それぞれの高校で学習する内容の違いが、よくわかったのではないかと思います。中学校は、どの学校も同じようなことを学習しますが、高校は、それぞれ違います。進みたい高校を選ぶ時には、自分が、その高校を卒業した後、どうしたいのか、どういう道に進みたいのか、を考えた上で、選んでほしいと思います。決して、‘友達が行くから’とか、‘受かるところに行く’なんてことで、自分の進路を決めないようにしてほしいと思います。あくまでも、自分がやりたいこと、興味のあることを基準に考えて下さい。

そして、やりたいこと、進みたい道が決まったら、がむしゃらに、その目的を達成するために、

最大限の努力を惜しまずに前につき進んで行ってほしいですね。



## 古岡奨学金について

古岡秀人さん：古岡奨学会の設立者で、学習研究社（学研）の創設者でもあります。

幼い頃に筑豊炭田の坑内事故で、お父さんを亡くされ、お母さんが、一人で古岡さん兄妹を育てられました。古岡さん自身も、官費支給を受けて、苦学の末、師範学校を卒業され、後に学習研究社（学研）を創設されました。

\* この古岡奨学金は、今回で、44期生の募集ということになります。対象は、母子家庭の子女で、経済的な理由で、高等学校で修業が困難と認められる者、向上心を持って、勉学に勤しもうとする志操堅固な者に対し、在学中の学費の一部を給与し、国家社会に貢献し得る人材の育成を目的としています。

締切は1月ですが、必要書類等用意していただく関係上、遅くとも10月末までには書類をそろえていただく必要がありますので、早めに担任に申し出て下さい。（毎年全国で一学年350人あまりの高校生が支援を受けています。）

## 鳥羽高等学校 2022進学説明会

- 日時 10月29日（土）
- 場所 鳥羽高等学校
- 日程 9：00～9：30 受付（校長室前）  
9：30～10：10 学校紹介等（多目的教室）  
10：10～10：20 休憩  
10：20～11：10 校舎案内・部活動見学  
11：10～11：20 アンケート、閉会式  
11：20～ 校内自由見学・個別質問対応
- 持ち物 筆記用具、スリッパ、マスク
- 対象 中学3年生とその保護者
- その他 学校へ参加申し込み後、各自で鳥羽高校へ申込みをしてもらいます。参加希望者は、必要事項を記入の上、9月30日（金）までに提出して下さい。